

レジナロック取扱説明書

RTU-75AH
(ホース接続固定バンド付)
RTU-75

工事店様へ

※この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
※施工完了後、必ず本説明書をお施工主様にお渡しください。

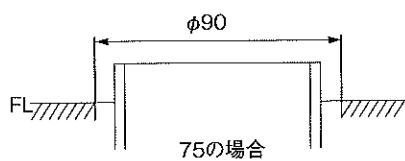
VP管 VU管兼用

△注意

(○) 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●排水管接続は、JIS管VP／VU75(呼び75)又は相当品にて確実に施工してください。 (排水管接続部に不備があると水漏れの原因となります。) ●塗料シンナー等を付着させないでください。
(●) 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●プラスチック製品ですので、火気等を近づけないでください。 ●製品に強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。 ●製品用途以外には、使用しないで下さい。

施工手順

①床材の穴あけ:所定の位置に穴を開ける。



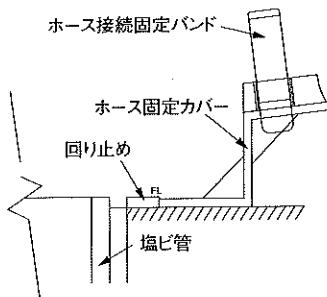
②排水管の切断:FL又は排水管に回り止めを入れ、FL及び回り止めの高さで排水管を切ってください。



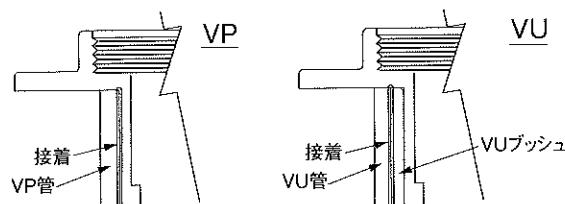
③VU管に配管する場合には、VUブッシュを入れます。

VUブッシュの内側とリングの外側に塩ビ接着剤を塗り接着してください。
(VP管への配管の場合は、VUブッシュは使用しません。)

④回り止めとホース固定カバーを入れます。

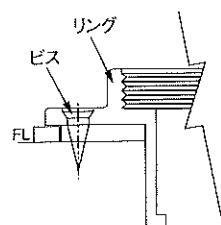


⑤パッキンホルダーとホースジョイントを取り外し、直接リングに塩ビ接着剤をリングと排水管に塗ります。



⑥回り止めのビス穴とリングのビス穴を合わせ、リングを排水管に差し込んでください。

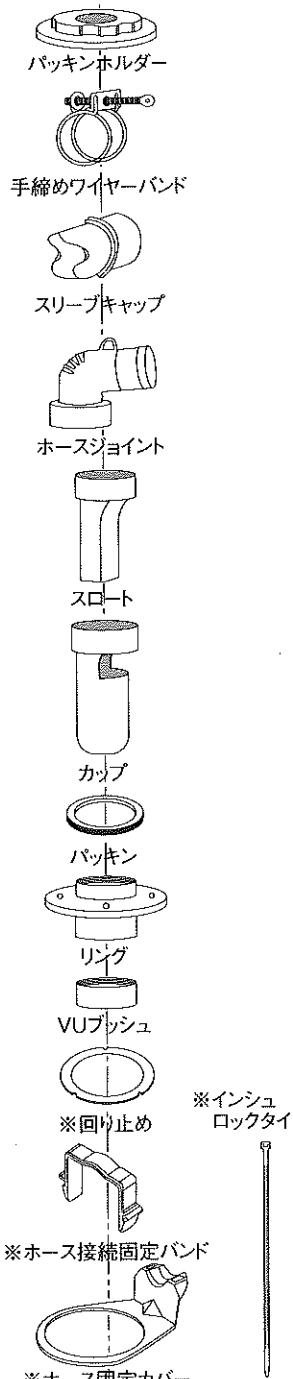
⑦リングをビス3本で固定してください。



⑧パッキンとホースジョイントを入れて、パッキンホルダーをはめて、しっかりと締めてください。

⑨手縫いワイヤーバンドはホースジョイントに取り付けておいてください。

部品の名称



※お客様へ:裏面をご確認ください。

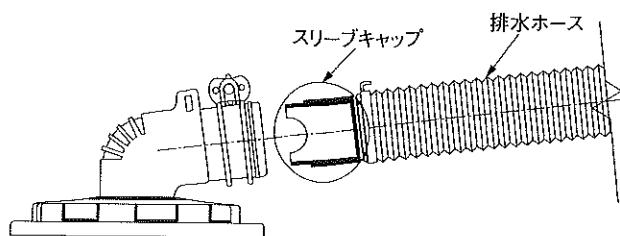
※製品のお問い合わせは、裏面の連絡窓口へ

※はRTU-75にはありません。

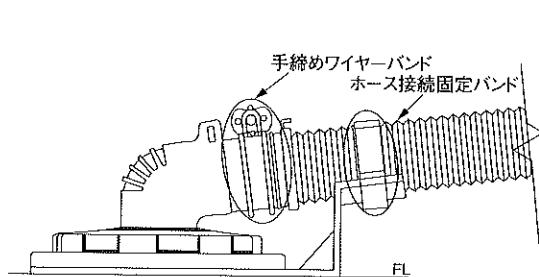
お客様へ

※ご使用前にこの説明書をよくお読み頂き正しく使用してください。
※この取扱説明書は、必ず保管してください。

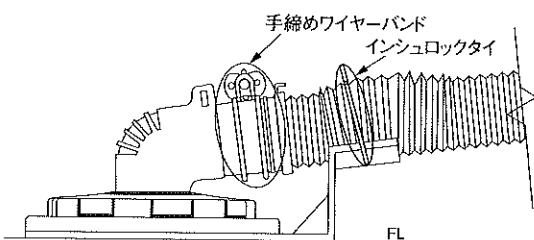
！注意



- レジナロック付属のスリープキャップを洗濯機ホースに挿入して下さい。
挿入していないと、排水ホースの剛性が弱くなり、ホース差込口からの水漏れの原因になります。
- 洗濯機ホースはホースジョイントに確実に差込み、ホースジョイントに取り付けてある手締めバンドで必ず締めてください。
(差込が不完全な場合、排水接続部がゆるみ、水漏れの原因となることがあります。)



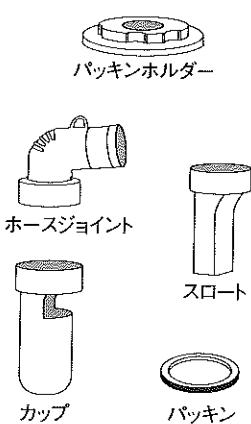
ホースの径が大きい場合



- ホースの抜けを二重に防止する為接続バンドの上部をカチッと音がするまで押して固定してください。
ホースの径が大きく固定できない場合はインシュロックタイでホースを押さえて固定してください。
- 汚れがひどい時には石鹼または中性洗剤で洗ってください。
- 排水トラップに熱湯(80度以上)を流さないでください。
シンナー、有機溶剤等を流したりしないでください。
(製品が破損し、水漏れの原因となります)

お手入れのしかた

お手入れする部品



- 「ホースジョイント」「パッキンホルダー」や特に内部の「カップ」「スロート」にゴミ詰まり等なきよう定期的(年1~2回)に掃除してください。
- パッキンホルダーを廻し、ホースジョイントとパッキンホルダーをはずします。
パッキンをはずし、カップとスロートをはずします。
- 元に戻す時はカップの目印とスロートの目印を合わせて差入れます。
- パッキンは忘れずに必ず入れてください。
(入れ忘れると、水漏れの原因となります。)
- リングは接着されているのではありません。
- 掃除は、中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ、いらなくなつたハブラシ等で洗ってください。掃除後は洗剤分が残らないように良く水洗いしてください。

株式会社テクノテック 本 社 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目6番6号本郷OGIビル3F
TEL:03-5800-4477 FAX:03-5800-4196

大阪支店 〒531-6129 大阪府大阪市北区大淀中1丁目1番30号
梅田スカイビルタワーウエスト29F
TEL:06-6940-7555 FAX:06-6940-7522